

鴨川市教育委員会 9月定例会会議録

1 日 時 平成25年9月19日(木) 開会 午後3時00分
閉会 午後4時30分

2 場 所 天津小湊支所2階会議室

3 出席委員 (1) 根本新太郎 (2) 村上 修平 (3) 佐久間秀子
(4) 佐々木久之 (5) 野田 純

4 出席職員 (1) 蒔苗 茂 (2) 前田恵美子 (3) 黒野 雅典
(4) 原 一郎 (5) 金高 節

5 委員報告

- ・佐々木委員から、長狭学園の所長訪問に関して、学校全体が整理整頓されていてきれいだったこと、掲示板にいろいろなものが意図的計画的に掲示されており工夫が感じられたこと、授業も低学年はとても元気がよく、学年が上がるにつれて子どもの集中力が増し落ち着いた雰囲気が見られ大変良かったこと、等の報告がなされた。
- ・佐久間委員から、長狭学園の所長訪問に関して、指導面において先生方の教材研究の深さを感じたこと、所長訪問を先生方の研修の場として位置づけていることが伝わってきたこと、数学の授業でいい題材の提供をしていたので素晴らしいと感じたこと、ただ、中学生になると自分で答えを持っているのに手を挙げない、挙げられない生徒が多く見られるので、この辺りの表現力の向上を期待したいこと、環境面で学校ボランティアの協力で秋の気配を醸し出していたのが良かったこと、荷物の置く場所を教室側にそろえていたので廊下がすっきりと見えていたこと、ただ、素晴らしいお天気で教室の校庭側は十分な採光があったと思うが室内照明が点いていたことから、節電については意識を高めてほしいと感じたこと、別件で大山公民館に自販機を早速つけて頂いたことに感謝申し上げたい、等の報告がなされた。
- ・村上委員から、安房東中学校の体育祭に参加して感じたこと、残念ながら入場行進は見られなかったが、そのあとの全校リレーや徒競走では生徒たちが全力で走る姿を見ることができ、生徒の元気とやる気が伝わってきた大変良い体育祭だったこと、長狭学園の所長訪問に参加して、校舎がきれいで明るくとても良かったこと、ただ、素晴らしい天気の中で室内照明が点いていたが半分は必要ないと思ったこと、学校の経営説明の中で、開校5年目を迎え、いろいろ諸課題が見えてきたとの説明があったこと、大きな課題としては、小中が一緒になっていることで会議に費やす時間が多すぎるため、現在改善を図っているとの説明があったこと、また、教育事務所

の管理主事から、児童会と生徒会の役割分担についての質問に対して、上手く役割を分担してそれぞれが活躍できるように配慮しているとの説明があったこと、8月23日の「長狭教育の会」で教育事務所長が教職員の服務管理について講話されていたが、ここまで危機が迫っているのかと残念に思ったこと、等の報告がなされた。

- 根本委員から、9月2日、5日、6日の3日間市議会に出席したこと、7日の安房東中の体育祭は初めのうちは生徒の動きや表情も硬かったが、種目が消化していくごとに声も出てきて動きもよくなり活気付いてきたこと、長狭学園の所長訪問では、T2が所在無げな様子に見えたこと、T1とT2の事前の打ち合わせが十分なのか疑問に思ったこと、明るくていい雰囲気特に小学校の低学年は良かったこと、図書が古くて大丈夫かと心配になったこと、理科関係だと20年30年前のものだと時代にあわないこともあるので中身を精査してほしい、等の報告がなされた。

6 教育長報告

野田教育長から、8月24日に市内で活動している4つの土曜スクールの子どもたちが一堂に会してタグラグビーの大会があったこと、26日には非常に人気の高い早稲田大学との交流事業である「おもしろ科学実験教室」があり、熱気あふれるほど盛り上がっていたこと、9月1日に安房郡市内で一番早い体育祭が鴨川中学校であったこと、台風の影響もなく大変良いお天気のもと全員が元気に参加できたこと、9月2日から市議会が始まったこと、就学援助の申請には民生委員の助言が必要ないのではとの質問がありましたが、教育委員会としては今後も民生委員の助言をいただいくと答弁したこと、安房東中の体育祭は全校リレーや徒競争など中学生らしい力強い姿が見られて良かったこと、12日からマニトワックの訪問団が鴨川市を訪れたこと、13日は盛大な交流会があり、特に横渚地区の太鼓の演奏がとても好評を博したこと、14日は曾呂小運動会に参加して玉入れに参加したこと、15日は雨だったこともあり当初予定していたお祭りができなかつたので、鴨川中に協力してもらい剣道や柔道、バレーボール等の部活見学をしたこと、等の報告がなされた。

- 村上委員から、長狭学園について、小・中学校の文化が融合しているか、多くいる教員を活用しているか、教科の免許を持っている人が教えているのか、以上3点について質問があり、蒔苗教育次長より、小中の文化の融合は統合型一貫校の核心であり、正にこのために開校以来頑張ってきていること、小中の文化は明らかに違うので教員が分離しないようにいろいろな策を講じていること、地道な取り組みにより着実に成果が上がっていること、また、長狭学園は通常の学校よりも中学校に多く教員を配置しているため、中学校の教員が小学校の授業を受け持つことができていること、特に、国語、算数等においては小学校5、6年生に中学免許を持った教

員が授業に出て、専門性を生かした指導をしていること、また、それぞれの学校種の免許状を持っていないと学級担任はできないが、教科指導であれば中学校の先生が小学校に出向いて授業ができること、等の説明がなされた。

- ・根本委員から、図書整理、整備について質問があり、蒔苗教育次長より、確かに理科関係においては20年前の定説が間違っていたこともあるので、この辺りに関心を払いながら児童生徒の関心意欲が高まるような図書整備を心がけていく必要がある、との説明がなされた。
- ・その他の質疑がなく、全員の了承が得られた。

7 議 事

(1) 議案第1号 「鴨川市青少年研修センターの指定管理者の募集について」

- ・黒野生涯学習課長から、「鴨川市青少年研修センターの指定管理者の募集」について、の資料をもとに説明がなされた。

8 その他

(1) 天津幼稚園の移転改修工事について、前田学校教育課長より、資料をもとに説明がなされた。

(2) 社会体育センターの解体工事とその後の活用について、原スポーツ振興課長より資料をもとに説明がなされた。

(3) 各課長から、「10月の教育委員会行事予定」について、資料をもとに各課課長から説明がなされた。

(4) 黒野生涯学習課長から、10月教育委員会研修会について、説明がなされた。

(5) 前田学校教育課長から、今後の訪問関係について、資料をもとに説明がなされた。

根本委員長は、一切の審議の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成25年10月23日

鳴川市教育委員会 委員長

委員長職務代理者

教育次長

会議録作成者 蒔 苗 茂